

電気設備工事特記仕様書

I. 工事概要

工事名称: 古賀町学校給食共同調理場新築工事				
1) 工事場所:	糟屋郡古賀町延内字南原680他			
2) 建物概要:	延べ床面積	2843㎡	他付属棟	
主要構造		S造	地上2階	
防火対象物種別		消防法施行令 別表第15項	有効扱い	
3) 工事種別	受変電設備 幹線・動力設備 電灯コンセント設備 インターホン設備 放送設備 テレビ共同受信設備 電気時計設備 火災報知・自動消火設備 避雷針設備 機械警備用配管設備 電話設備 誘導灯設備	屋外 構内配電線路 構内弱電線路 外灯設備		

II. 工事仕様

- 1) 共通仕様  
本仕様書に記載なき事項については建設大臣官庁官制部監修電気設備工事共通仕様書、電気設備工事標準図(最新版)による。
- 2) 特記仕様

① 一般共通事項

設計図の優先順位	1) 現場説明事項、質疑事項 2) 本特記仕様書 3) 設計図 4) 標準仕様書
現場代理人の資格	次の資格を有するもので経歴書および会社組織表を提出し、監理者の承認を受けた者とする。 ●電気工事士
機材など	機材などはメーカーリストによるほか、同等品以上とし、請負者は契約後3日以内に監理者の指示に従いリストを作成し、承諾を受けたものを使用する。 ●設ける
監理者事務所	
工事用電力、水等	工事用および試験用電力、用水、排水、その他の工事に必要な設備の手続き施工に要する費用および使用料;すべて請負者の負担とする
工事用仮設物	構内につくことが ●できる
残土処分	構外に搬出し適切に処分
埋戻し土・盛り土	根切土中の良質土
工事報告	遅延を提出する。
耐震措置	最上階、屋上および塔屋 1. 0 2階床以上 0. 6 地階および1階 0. 4
試算	施工については施工図に基づき請負者において電圧降下、照度、幹線容量計算テレビ電圧強度などを計算し、監理者の承認を得て施工する。
説明板	監理者と協議の上、次記の設備機器類および一連の装置などの取扱要領および重要な定期点検項目を記した説明板を作成し、指示する場所に取り付ける。 設備機器: 照明等点滅系統 放送 自火報

測定項目	測定場所
照度	各室
電線	屋外、コンセント
接地抵抗	
感知作動	
画像調整	全端子

完成図書 竣工後、次記書類を作成し、監理者の承認を得て提出する。なお完成図は、監理者の承認を受けて竣工時に提出する。

提出書類	施主	設計者	合計部数
完成図	2	2	4
主要機器資料(図面・取扱説明書・試験性能記録)	2	2	4
官公署などの許認可書類	2	2	4
施工写真一式	2	2	4
施工図(製本)	2	2	4
装置全体の運転説明書	2	2	4
完成写真(キャビネット約50枚)	2	2	4
完成装置の試験調整記録	2	2	4
A3版縮小図	2	2	4

1. 諸申請  
本工事に必要な関係官公庁、電力会社及びN T T等への諸手続は、全て請負者がこれを代行し、これに要する費用は、請負者の負担とする。  
但し、電力会社、N T T引き込みに関する工事負担金は別途とする。
2. 配管工事  
① 特に指示なき配管は、C D管 (二重管) を使用する。  
合成樹脂可とう電線管はP F管 (一重管) とする。土中配管はP F又はP管を使用するものとする。  
管路は電線の引込、引抜きが容易なように施工し、2. 5 m / m以下の管にはノーマルベンドを使用してはならない。又、1区間の直長が30 mを超える場合及び施工上必要な場合は、特に指示してなくとも適当な大きさのプルボックスを設けるものとする。ボックスのアースボンドは、圧着端子を配付、シenchウビスを使用しボックス内でネット締めとする。予備配管には、1. 6 m / m以上のビニール被覆鉄線を必ず入れておくものとする。
- ② 打込配管 建物最上階屋根コンクリート・外壁コンクリート  
原則として打込まない、やむを得ず配管する場合は下記による。  
1) 打込み配管は外壁厚の5分1以下とする。  
2) 打込み配管のかぶり厚及びあきは30 mm以上とする。  
3) ダブル配管の場合はその間に、シングル配管の場合はメッシュを入れてその間に配管する。

3. 配管仕様		鉄製品防錆・塗装	
鉄製品の防錆・塗装は下記による。		防錆の種別	
屋外	防錆	配管	金具ダクト
屋外	防錆	a	a
屋内	防錆	d	d

下記の防錆・塗装の組合せの中から該当するものを上表に記入する。		密装の種別	
屋外	防錆	密装	密装
屋外	防錆	a	a
屋内	防錆	b	b
屋内	防錆	c	c
屋内	防錆	d	d
屋内	防錆	e	e

4. ボックスの使用区分・ビニル絶縁電線の色別		取付位置	
天井スラブ内	配管状況	種類	形状
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管4本以下	C. B	中
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管5本以下	C. B	大
天井スラブ内	2. 8又は3. 1 m / m以下の配管4本以下	C. B	大
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管4本以下	S. B 1 脚用	
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管5本以下	S. B 2 脚用 (O. B 44)	
天井スラブ内	2. 8又は3. 1 m / m以下の配管4本以下	S. B 3 脚用	
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管4本以下	O. B	四・中
天井スラブ内	2. 2又は2. 5 m / m以下の配管5本以下	O. B	四・大
天井スラブ内	2. 8又は3. 1 m / m以下の配管4本以下	O. B	四・大

5. 配分電盤及び作業盤		電圧種別	
高圧	配分電盤	接地側	接地側
高圧	3相3線式	赤・白・黒・緑	緑
低圧	3相3線式	白又は薄青	赤又は黒
低圧	3相3線式	白又は薄青	赤・黒
低圧	3相3線式	白又は薄青	赤・黒

5. 配分電盤及び作業盤  
盤の外表面は監督係員の指定する色にて焼付塗装し、内面は危険色にて防錆塗装を施したものとする。電灯分電盤については、中枠及び開戸式内扉を設けるものとし、盤内配線は銅帯にすること。屋外に使用する盤はSUS又は亜鉛ドブ漬けとする。屋外に使用するプルボックスはSUS 304とする。
6. 幹線の表示プレート標準  
強電、弱電の幹線引出口、引込口及びプルボックス内ハンドホール内の必要な箇所には先行、種別を明示した表示プレートをつける。
7. スイッチ類コンセント及び各種プレート類はすべてステンレス製とする。
8. 予備品  
予備品については、電気設備工事共通仕様書に基づき提出すること。
9. スイッチはすべて表示を行う。

② 部門別事項

変電設備	
1. 電圧	●高圧3φ3W 6KV 60HZ ●動力3φ200V ●電灯1φ200V / 100V
2. 型式	●キュービクル (屋外)
3. 基礎工事及びピット	●建築工事
4. 附属品	●フック棒 ●試験用端子 ●ゴムマット

幹線動力設備	
1. 機器の接地	第三種接地工事を要する機器は電線 (緑色又は緑・黄色) を使用する。
2. その他	空調機、浄化槽等の制御盤の電源送り工事は一次側結線までとする。
電灯・コンセント設備	
1. 電気方式	幹線 ●単相3線式 100V / 200V 60HZ ●単相2線式 100V / 200V 60HZ 分岐 ●単相2線式AC 200V / 100V

2. 照明器具	照明器具は省電力型を使用し、蛍光灯及びH I D用安定器は原則として高効率型とし、40 W以上は瞬時点灯方式、36 W以下はグロー点灯方式とする。器具取付については、取付面がコンクリート下地の場合はボックスのスタットによるボルト締めの上、振れ止めとして埋込ボルトインサート等を使用すること。又、2重天井の場合は蛍光灯40 W×1. 20 W×2以上の重量物照明器具については、スラブ中にインサートを埋込み9 m / m吊りボルトにて空間に取付けるものとする。
3. 非常照明器具	●蓄電池内蔵方式 ●蓄電池別置方式
4. 器具の接地	コード吊以外の蛍光灯器具及び水気のある場所の自然灯器具は接地する。接地線は原則として緑色I V 1. 6 m / m以上とし金属配管の場合は配管を利用してもよい。
5. 予備回路	分電盤の予備配管 (25) ×2は次のように施工する。 天井スラブ・天井または梁下200 mmまで立上げ中梁O Bに直アプレート取付。 2重天井……天井面まで立上げ、中梁O Bに直アプレート取付。
6. プレート	SUS スイッチはすべて表示を行う。

電話設備	
1. 電話機	●桌上5台 ●壁掛12台 ●コードレス1台 ●プッシュホン
2. 電線ケーブル	●端子盤以下 ●電子ボタン電話用ケーブル
3. 電話交換機	●電子交換機
4. 端子盤及び保安器箱	構造及び仕様は操作盤と同等とする。
5. 呼び出しの種類	セレクトの種類
6. アップコンの種類	フラット型

インターホン設備	
1. 機器種別	電話型同時通話式
2. 電源装置	AC 100 V
3. 配線と機器との接続	直上型機器への接続は原則としてコネクターによる。
4. 電線ケーブル	AE
拡声設備	
1. 増幅器	一般放送 (定格出力60 W)
2. カセットテープレコーダ	有
3. 電線	AE マイクロホンコード

テレビ共同受信設備	
1. 同軸ケーブル	低損失型 (S - 5 C - F B S - 7 C - F B)
2. アンテナ	V H F 12素子 U H F 20素子 B S A - 500φ
3. 増幅器	U / V / B S M I X型とする。利得30 d B
4. アンテナマスト	壁掛型
5. 電界強度測定	建築躯体工事完了後測定を行い、監督員に報告する。
電気時計設備	
1. 親子時計及び子時計	方式・型式: ●水晶式 ●壁掛型 子時計: ●壁掛型
配線と機器の接続 子時計の配線接続には2極コネクターを用いる。	

2. 電源装置	●整流電方式
3. チャイム	●時計計内蔵
オルゴール	
火災報知・自動警報設備	
1. 受信機	P型1線 20回線 (主ベル内蔵型)
2. ベル	複合型 (火報15 L、防火戸5 L) 地区ベル 埋込型
3. 機器取付方法	消火栓箱組込
4. 消火ポンプ起動	起動押釦方式 (消火栓始動押釦及び表示灯はフリック方式とする。)
5. 電線	感知器回路 AE
6. 煙感知器	●光電式

避雷針設備	
1. 方式	●突針
2. 突針支持金物	金物の種類 ●炭素鋼鋼管 支持方式 ●壁面取付型
3. 避雷導線	銅より線
4. 接地工事	第一種接地工事 銅板 900×900×1. 5 t 補助棒 14φ×1500×2以上
他の接地極及びガス管等との離隔距離は2 m以上とする。	

構内配電線路	
1. 布設方式	●高圧 ●地中 (管溝) ●低圧 ●地中 (管溝)
2. 気中開閉器	定格電圧7. 2 K V し断電流 KA 定格電流300 A
3. 機材	●G R ●方向性
4. ハンドホール	●耐塩型 フタ (鎖付) ●簡易防水 ●耐重量 ●2 Ton以上 ●8 Ton以上
5. 接地極	接地極の表示については、その種別・埋設位置・深さ・埋設年月日を示した接地埋設標 (黄銅製) を設ける。
6. 埋設テープ	全ての土中配管にはG L - 300の位置にビニル製埋設テープ (ダブル) を設け高圧、低圧、年月等を記入する。

構内弱電線路	
1. 布設方式	●地中線式 (管路式)
2. ハンドホール	フタ (鎖付) ●簡易防水 ●耐重量 ●2 Ton以上 ●8 Ton以上
3. その他	接地極、埋設テープは項目14に準じる。

外灯設備	
1. 電源	●200 V
2. 接地	●1基毎単独
3. ボール	●溶融亜鉛メッキ鋼管ボール
4. その他	溶融亜鉛メッキ鋼管ボールはエッチングプライマー処理ののち指定色2回塗りとす。

機械警備用配管設備	
1. 空配管のみとし、入線、機器は別途工事。	
2. 担当者、建築業者と十分打ち合せを行い将来入線の際に、可能な限り線路が出ない方法を検討すること。	

③ 他工事との取合い事項	
※ 建築工事 衛生工事 空調工事 電気工事 別・別途工事	
項目	工事区分
消火ポンプ盤	衛生
別途明所機器への管又はケーブル接続工事	衛生、電
機器制御盤以降の2次側配線	衛生、空、電
設備用自動制御配線	空
設備用自動制御配線調整	空
埋込器具開口	衛生、空、電
機器の基礎 (屋外設置)	建
(屋内設置)	建
(屋上設置)	建
排水溝	建
屋外排水管	衛生
ルーフレッシ 雨水立て管	建
立どい以後の雨水排水設備	衛生
ステンレス流し台及びコンロ台	建
ユニットシャワー	建
外壁面取付ガラリ	建
外壁面取付ベントキャップ	衛生、空
埋込器具開口	衛生、空、電
換気扇用取付枠	空
吹出口部取付下地及び補強	建
埋込器具取付下地及び補強	建
高湯室フード	空
厨房フードの裏板	建
消火器	衛生
はめ込み洗面器用カウンター	衛生
化粧鏡	衛生
天井点検口、P S点検口	建
貫通スリーブ箱入れ	衛生、空、電
同上補強工事	建
鉄件スリーブ及び補強	建
枠交	建
コンクリート水債及びマンホール	建
別開器具	別
配管等の屋外床貫通部防水収め工事	衛生、空、電
表示関係に必要な接点補助リレー供給工事	電
パッケージ室内外連絡配管配線工事 (アース線とも)	空
マルチエアコンの渡り配線工事	空
パッケージ用リモコン配線	空
全熱交換機リモコン配管	電
全熱交換機リモコン配線	電
給湯器リモコン及びケーブル配線	衛生
ガス遮断弁用渡り線	衛生
エンジンドアー及び制御盤操作スイッチ	建
同上電源送り配管配線工事	電
シャッター及び制御盤操作スイッチ	建
同上電源送り及び操作用配管配線工事	電
警備保障用空配管工事	電
警備保障機器の供給取付並びに配線工事費	別

④ メーカーリスト	
キュービクル	川崎、正興電機、日立、三菱
高圧盤類	川崎、正興電機、日立、三菱
低圧盤類	川崎、正興電機、日立、三菱
電線、ケーブル	住友、古河、日立、藤倉、大日本
V. V. F. ケーブル	三和、千代田、矢崎、西日本
C D管	松下、東芝
電線管付属品	松下、日ハヤ、日機、丸一
電線管付属品	松下、日ハヤ、日機、丸一
合成樹脂可とう管	東邦、未来工業、古河、松下
照明器具A	ヤマギワ、マックス、小泉、ウソベックス、ダイコー
照明器具B	松下電工、東芝電材、山田、三菱電機
配線器具	松下電工、東芝電材
放送機器	ビクター、東芝電機、松下電工
受信機・中継器及各種アンプ類	松下電工、東芝電材、モデリック社
テレビ機器	日本アンテナ、八木、マスプロ電工
時計	服部セイコー、松下電工、シチズン
電話機	松下、NEC、富士通
インターホン	アイホン、松下電工、東芝
火災報知器	能美防災、ニッパツ、ホーチキ、松下電工
避雷針	三菱電機、日本避雷針
変圧器	三菱、東芝、大原変圧器、富士
高圧遮断機	三菱、東芝、日立、富士
高圧負荷開閉器	三菱、東芝、日立、富士、戸上

